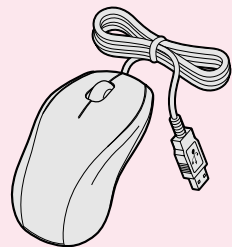
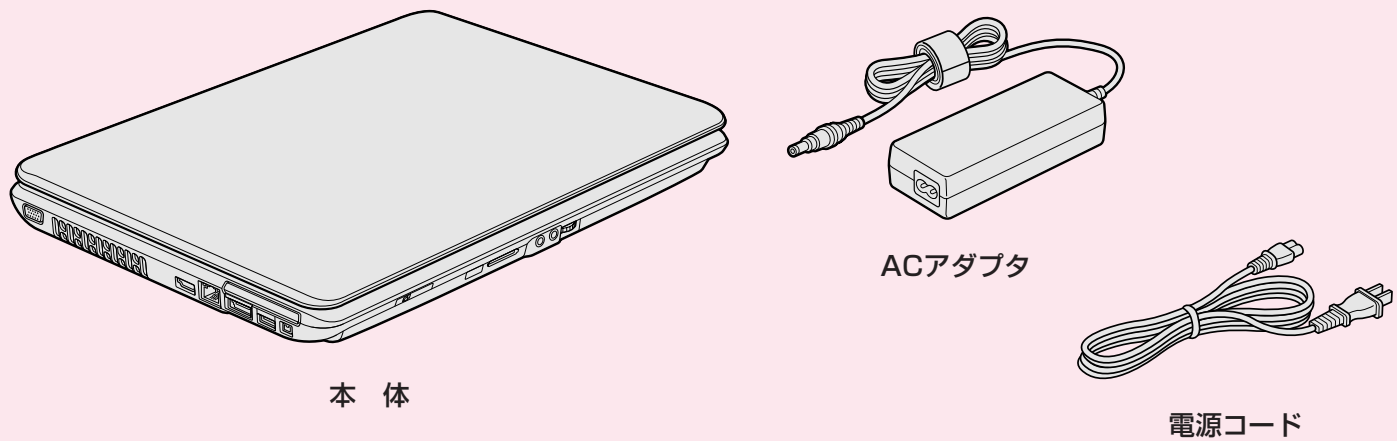
TOSHIBA
Leading Innovation >>>

あなたのパソコン スタートアップガイド

＊本紙は無くさないよう、他のマニュアルと共に大切に保管してください。

作業を始める前に、付属の冊子『安心してお使いいただくために』を必ずお読みください。特に電源コードやACアダプタの取り扱いについて、注意事項を守ってください。

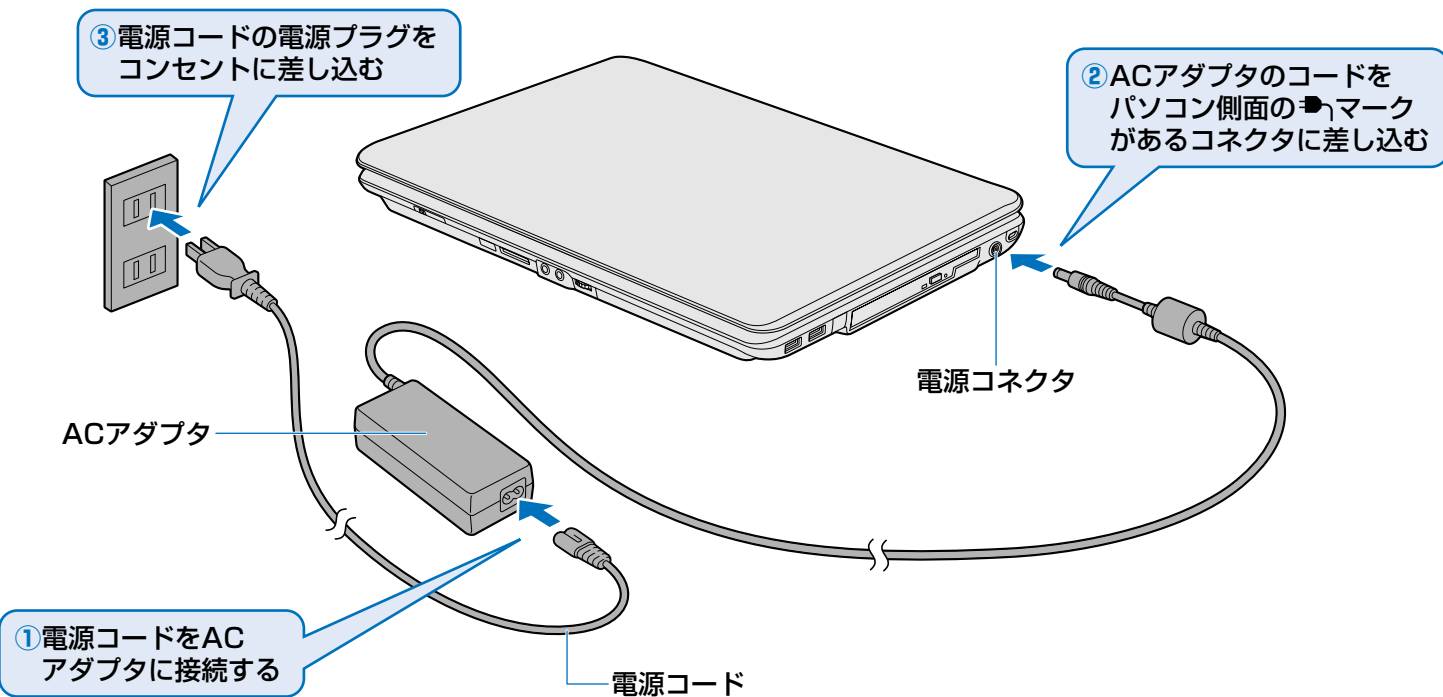
1 パソコンの準備に必要なもの

付属品をすべて確認する場合は、『dynabook ＊＊＊＊（お使いの機種名）シリーズをお使いのかたへ』をご覧ください。

＊モデルによっては付属していません。

2 電源コードとACアダプタを接続しよう

お願い

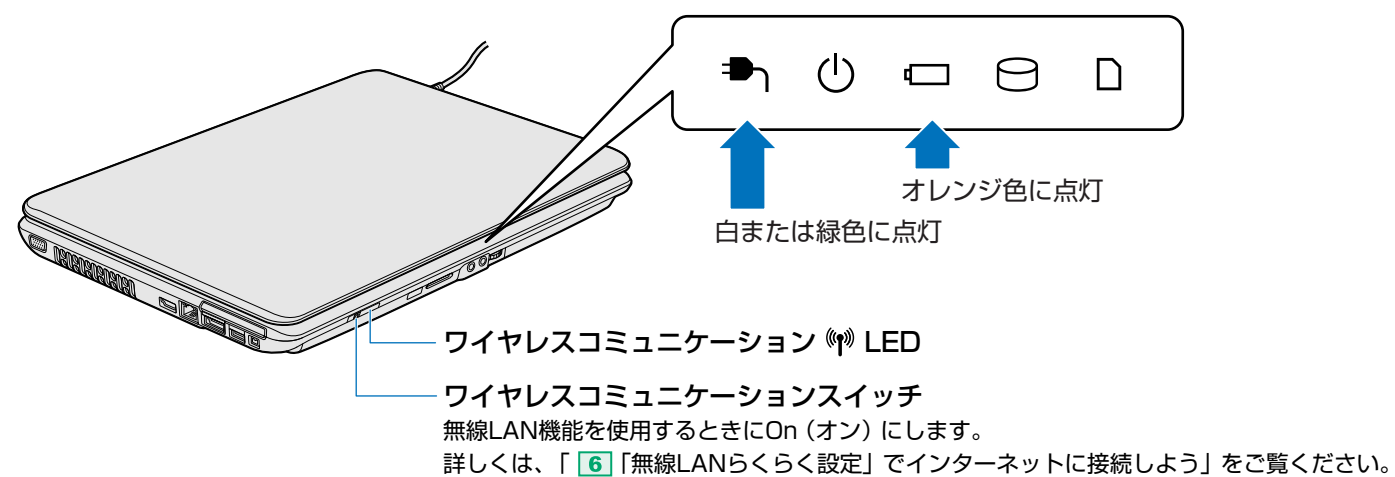
● 電源を入れたら、Windowsセットアップ（裏面参照）が終了するまで、絶対に途中で電源を切らないでください。
セットアップの途中で電源スイッチを押したり電源コードを抜くと、故障や起動できない原因になり、修理が必要になることがあります。

次のイラストの①→②→③の順で行ってください。

3 光るランプ（LED）を確認しよう

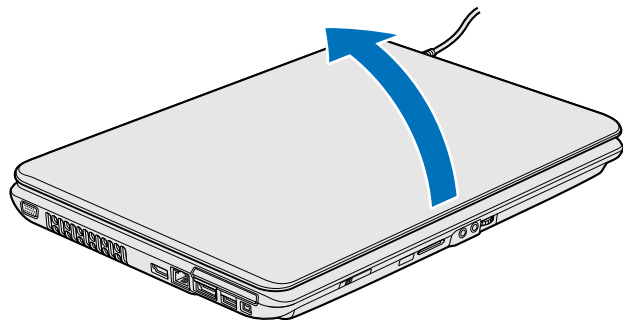
お願い

● 周辺機器は接続しないでください。
セットアップはACアダプタと電源コードのみを接続して行います。セットアップが完了するまでは、プリンタ、マウスなどの周辺機器やLANケーブルは接続しないでください。

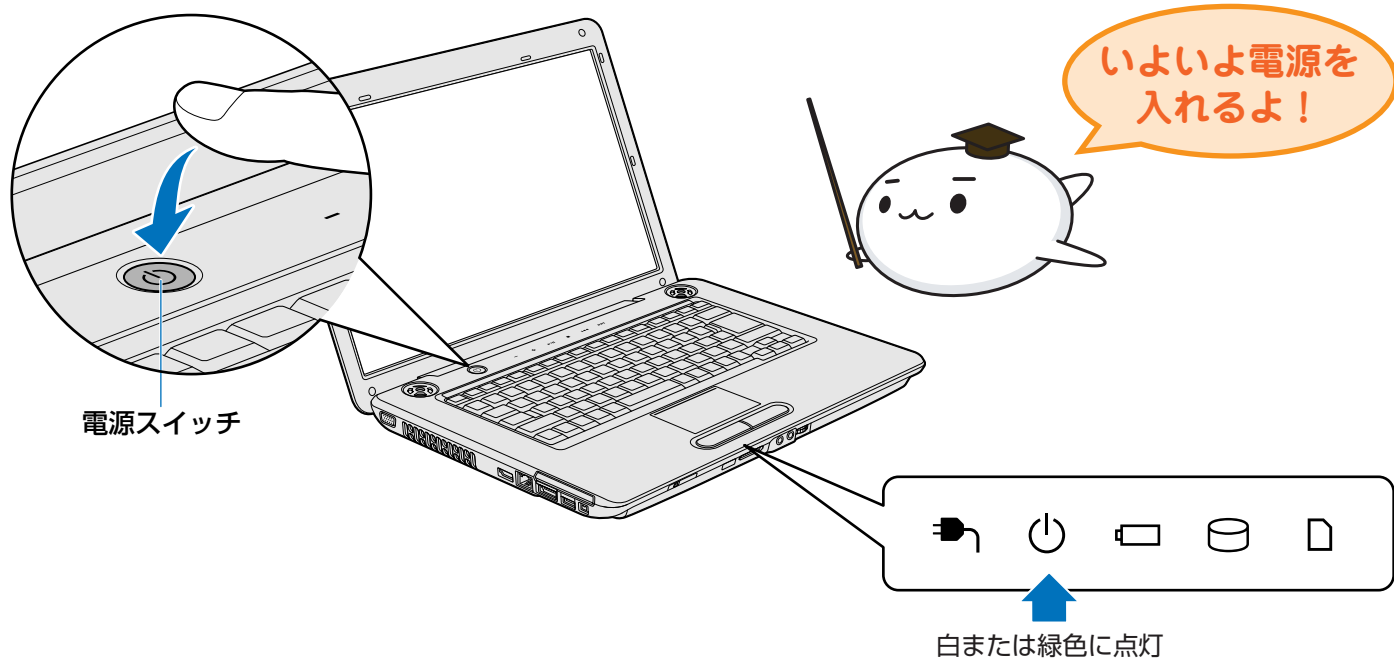
DC IN LEDが白または緑色に点灯し、Battery LEDがオレンジ色に点灯することを確認してください。バッテリパックへの充電が自動的に始まります。

無線LAN機能を使用するときにOn（オン）にします。
詳しくは、「6「無線LANらくらく設定」でインターネットに接続しよう」をご覧ください。

4 電源を入れよう

1 パソコンのディスプレイを開ける

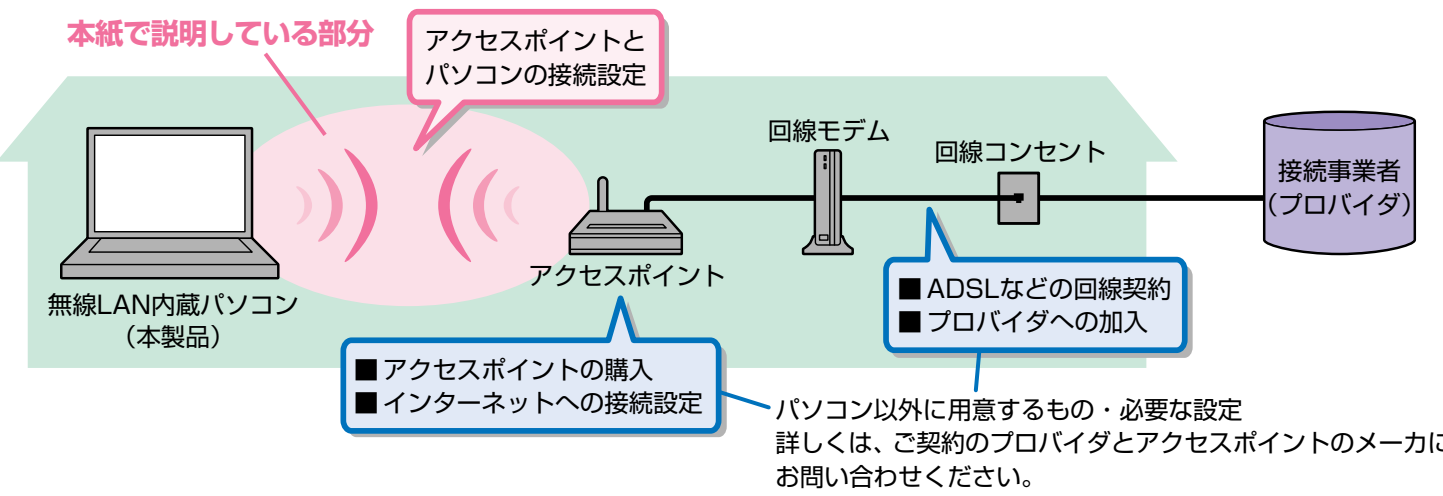
ディスプレイを開閉するときは、傷や汚れがつくのを防ぐために、液晶ディスプレイ（画面）部分には触れないようにしてください。

片手でパームレスト（キーボードの手前部分）をおさえた状態で、ゆっくり起こしてください。

2 電源スイッチを約2秒間押し、指をはなす

指をはなすと電源が入ります。Power LEDが白または緑色に点灯するのを確認してください。

Windowsが起動し、次の画面が表示されます。
本紙裏面の「5 Windowsセットアップをしよう」へと進んでください。

6 「無線LANらくらく設定」でインターネットに接続しよう

＊本操作は、Windowsセットアップ（裏面参照）の終了後、行うことができます。
＊インテル® Centrino® 2 プロセッサー・テクノロジー搭載モデルの場合は、《パソコンで見るマニュアル》（※参照）をご覧ください。
ご購入のモデルの仕様については、『dynabook ＊＊＊＊（お使いの機種名）シリーズをお使いのかたへ』をご覧ください。

無線LANでインターネットに接続する際の接続イメージは下の図のとおりです。

本紙では、WPSプッシュボタン方式（WPSとよびます）対応のアクセスポイントとパソコンを無線LANで接続する手順を説明します。WPSに対応していない場合の接続設定方法は、《パソコンで見るマニュアル》（※参照）をご覧ください。

1 インターネットのプロバイダと契約し、通信回線を用意する

プロバイダとの契約が完了後、通信回線とパソコンを接続し、設定を行うと、インターネットに接続できます。

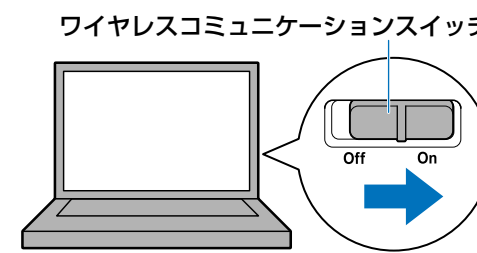
2 アクセスポイントがWPSプッシュボタン方式に対応しているかどうかを調べる

WPSに対応している場合は、右のようなWPSロゴを取得しています。

3 WPS対応アクセスポイントとパソコンの準備をする

① アクセスポイントのそばにパソコンを置く
② アクセスポイントの電源を入れる
③ パソコンの電源を入れ、パソコン本体のワイヤレスコミュニケーションスイッチをOn側にスライドする

ワイヤレスコミュニケーションスイッチ（Off / On）

ワイヤレスコミュニケーション LEDが点灯するのを確認してください。

4 「無線LANらくらく設定」を起動する

デスクトップ上の［無線LANの設定を開始する（WPS）］アイコン（ ）をダブルクリックしてください。以降は、画面の指示に従って操作してください。

※《パソコンで見るマニュアル》は、デスクトップ上の［パソコンで見るマニュアル］アイコン（ ）をダブルクリックして起動します。
起動後、［キーワード検索］に「無線LANでネットワークに接続する」と入力して検索し、表示されたページをご覧ください。
※WPS（Wi-Fi Protected Setup）とは、無線LAN機器の設定やセキュリティの設定を簡素化するため、無線LAN業界団体「Wi-Fi アライアンス」が定めた規格のことです。
※次の項目は、アクセスポイントに付属の取扱説明書をご覧ください。ご不明な点は、アクセスポイントのメーカにお問い合わせください。
・アクセスポイントがWPSに対応しているかどうか
・アクセスポイントでの設定や取り扱い方法など
※次のような場所では、ワイヤレスコミュニケーションスイッチを切り、パソコン本体の電源を切ってください。
・航空機内および周辺に電波障害などが発生する場所
・病院などの医療機関内、医療用電気機器の近く
・付近に心臓ペースメーカを装着されているかたがいる可能性がある場所
・自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近く
※「無線LANらくらく設定」は、本製品に内蔵されている無線LAN機能でのみ使用できます。
※パソコンに付属の取扱説明書には、無線LANについての大切な説明やご使用にあたってのご注意が記載されていますので、あわせてお読みください。

5 Windowsセットアップをしよう

スタート！

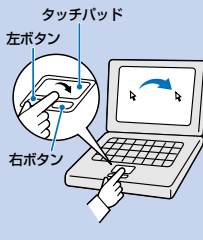
Windowsのセットアップを行います。Windowsのセットアップは、パソコンを使えるようにするために必要な操作です。
セットアップには約10〜20分かかります。

お願い

- 操作は時間をあけないで行ってください。
セットアップ中にキーボードの操作が必要な画面があります。時間をあけないで操作を続けてください。
30分以上タッチパッドやキーボード操作をしなかった場合、画面に表示される内容が見えなくなる場合がありますが、故障ではありません。もう1度表示するには、SHIFT キーを押すか、タッチパッドをさわってください。

●クリックとは

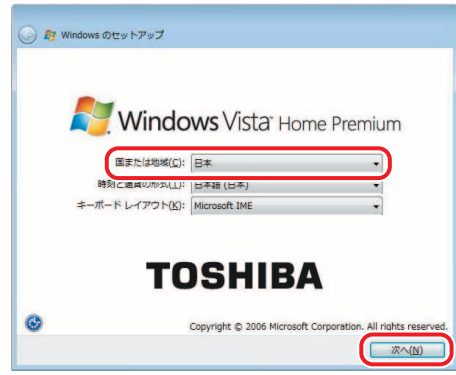
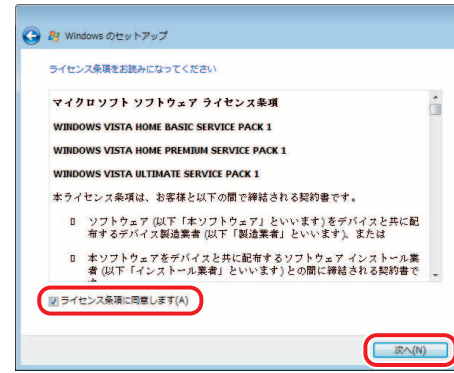
タッチパッドに指をおいて、上下左右に動かすと、指の動きに合わせてディスプレイ上の「↖」（ポインタ）が動きます。
目的の位置にポインタを合わせたあと、左ボタンを1回押す操作を「クリック」といいます。
詳しい使いかたは『いろいろな機能を使おう』を参照してください。

タッチパッド　左ボタン　右ボタン

●パスワードとは

パスワードとは、それを入力しないと次のステップに進めないようにできる、特定の文字列です。
ここでは、Windows Vistaを起動するときに、入力しないと起動できないようにするためのパスワードを設定します。これを「Windowsログオンパスワード」と呼びます。

お願い

- パスワードを忘れると、「リカバリ」という、購入時の状態に戻す処理をするしか、方法がなくなってしまいます。その場合、購入後にパソコンに保存したデータやアプリケーションなどはすべて消失するので、パスワードは忘れないようにしてください。

1 ［国または地域］欄に「日本」と表示されていることを確認し、［次へ］ボタンをクリックする

2 ライセンス条項の内容を確認して［ライセンス条項に同意します］の左にある□をクリックし、［次へ］ボタンをクリックする

ライセンス条項に同意しないと、Windowsを使用することはできません。表示されている条項文の続きを表示するには、画面の右側にある▼ボタンをクリックします。

3 ユーザの名前を入力する

「｜」（カーソル）が表示されている位置から文字を入力できます。ユーザ名は、半角英数字で入力することをおすすめします。

文字の入力方法、キーの位置については、『アシストシート』に簡単な説明がありますので、参照してください。「dynabook」と入力するときは、キーボードで D Y N A B O O K と押します。

●ユーザ名（アカウント）とは

Windows Vistaでは、複数のユーザが1台のパソコンを別々に使用することができます。そのとき、起動時にどのユーザが使用するのかを識別する必要があるため、ユーザそれぞれの名前を登録します。
手順 3 で入力するユーザ名は、「管理者」のユーザの名前です。「管理者」のユーザとは、複数のユーザでパソコンを使用する場合、全体を管理してほかのユーザの使用制限を設定したりできるユーザです。

●キーを押しても文字が表示されないときは

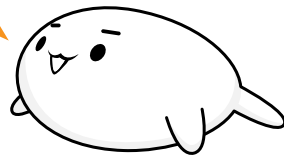
入力欄に「｜」が点滅しながら表示されていることを確認してください。表示されている位置から文字などを入力できます。
表示されていないときは、入力欄をクリックしてください。

●入力を間違えたときは

次の操作で文字を削除して、もう1度入力しましょう。
・カーソルの左側の文字を削除：BACKSPACE キーを押す
・カーソルの右側の文字を削除：DEL キーを押す
カーソルを左右に動かすには、← キーまたは → キーを押します。

4 パスワードを入力する

Windowsログオンパスワードは半角英数字で127文字まで設定できますが、8文字以上で設定することを推奨します。英字の場合、大文字と小文字は区別されます。Windowsログオンパスワードを入力しないでそのまま次の画面へ進むこともできますが、セキュリティ上、設定することを強くおすすめします。

パスワードは忘れないでね！

入力した文字は「●●●●●」で表示されるため、画面を見て確認することはできません。入力し間違えても画面ではわからないので、気をつけて入力してください。
Windowsログオンパスワードを入力すると、すぐ下に［パスワードをもう一度入力してください］という入力欄が表示されます。

5 パスワードをもう1度入力し、パスワードのヒントを入力する

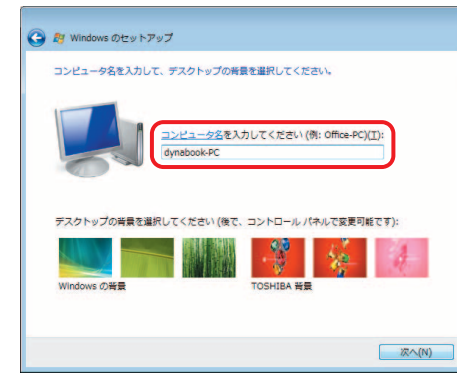
パスワードを忘れてしまったときのために、ヒントを入力しておいて、パスワード入力画面で表示させることができます。

［パスワードのヒントを入力してください］と書いてある下の欄に、自分だけがパスワードを思い出せるようなヒントを入力してください。

6 使いたい画像をクリックし、［次へ］ボタンをクリックする

どのユーザであるかを示すために、ユーザ名のほかに画像を登録します。

7 コンピュータの名前を入力する

ほかのパソコンと区別するために、コンピュータに名前をつけます。ネットワークに接続する場合は、必ず設定してください。
半角英数字で任意の文字列を入力してください。半角英数字以外は使用しないでください。またこのとき、同じネットワークに接続するコンピュータとは別の名前にしてください。

8 使いたい画像をクリックし、［次へ］ボタンをクリックする

パソコンの画面（デスクトップといいます）の背景を設定します。
画面下部の画像群から、使いたい画像をクリックしてください。クリックすると、選択した画像が実際の背景に表示されます。

9 ［推奨設定を使用します］をクリックする

10 時刻と日付を確認し、［次へ］ボタンをクリックする

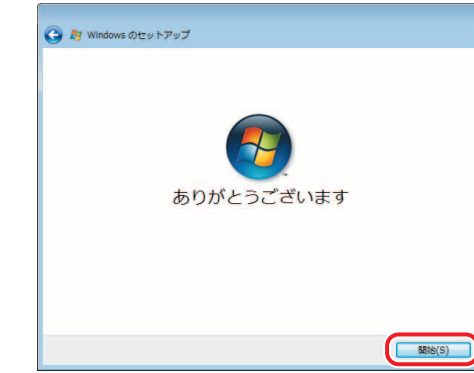
コンピュータの内蔵時計の時刻と日付が合っているかどうか確認し、合っていない場合は正しい内容に設定してください。

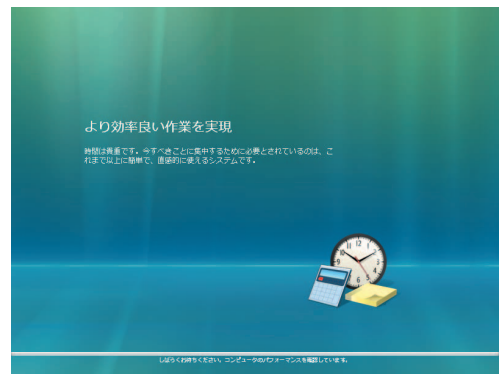
●時刻と日付を設定するには

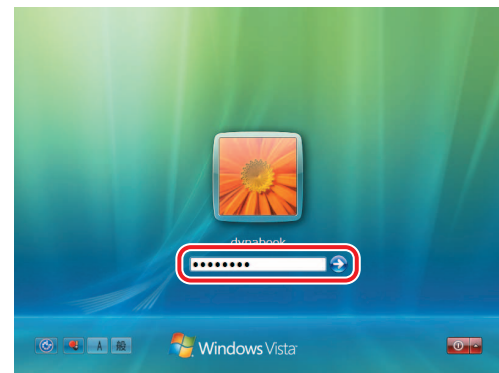
［タイムゾーン］は、欄の右にある▼をクリックして、表示された地名から「大阪、札幌、東京」をクリックしてください。
年・月の左右にある◀または▶をクリックすると、月ごとに順に表示が切り替わります。
年・月を合わせてから、下の該当する日をクリックしてください。
時刻表示の右にある▲または▼をクリックすると、順に数字が切り替わります。
変更したい時／分／秒をクリックしてから▲または▼をクリックしてください。

メモ

- 時刻と日付が合っていないと、本製品に用意されているウイルスチェックソフトなどの使用期限のあるアプリケーションでは、アプリケーションの設定後から適用される使用期限などが、正しく計測されないことがあります。そのため、この時点で、時刻と日付が合っていることを必ず確認してください。

11 ［開始］ボタンをクリックする

12 パフォーマンスの確認が実行される

コンピュータのパフォーマンスを確認する画面が表示されます。
画面下部に［しばらくお待ちください。］と表示されている間は、何も操作せずにお待ちください。

パフォーマンスの確認が終了すると、Windowsログオンパスワードを入力する画面が表示されます。

13 手順 4 で入力したパスワードを入力し、ENTER キーを押す

Windowsが起動し、［ウェルカムセンター］画面が表示されます。

（表示例）

ゴール！

「東芝サービスステーション」のメッセージ画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。
詳細は『準備しよう』を参照してください。

メモ

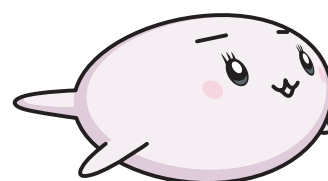
- パソコンを起動するときに流れるWindowsの起動音がまれに途切れる場合がありますが、故障ではありません。

楽しんでくれたらうれしいな

さぁ、パソコンでいろんなことをしてみよう！

●Windowsセットアップが終わったあとは

『準備しよう』をご覧のうえ、用途に合わせてその後の作業を続けてください。
その後は、次のマニュアルをご覧ください。

DVDを見たり、音楽を聴きたい場合：『映像と音楽を楽しもう』
周辺機器を接続したい場合：『いろいろな機能を使おう』《パソコンで見るマニュアル》『周辺機器の説明書』
操作でわからないことがあるとき：『困ったときに見るシート』

この取扱説明書は植物性大豆油インキを使用しております。
この取扱説明書は再生紙を使用しております。

GX1C000N5510　2008.10　Printed in China